

カリキュラムマップ：法学研究科 法律学専攻 博士課程後期課程（2022年度）

ディプロマ・ポリシー		
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命
(1) 前期課程における研究成果を基礎として、法学の分野における特定の専門領域について、高度な専門知識を修得し、かつ応用する能力を持っている。 (2) 法学の分野において高度な専門知識と問題解決能力を身につけた専門業務従事者として活躍することができる。	(1) 法学の分野において主体的に研究課題を定めて、独創的な視点で研究を計画的に進めることができる。	(1) 法学の分野において自立的な研究者として、多文化の共生に配慮して専門分野の研究活動を行うことができる。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1 (1)	DP1 (2)	DP2 (1)	DP3 (1)
1	公法研究指導(行政法)	通年	演習	○	○	○	○
2	公法研究指導(税法)	通年	演習	○	○	○	○
3	公法研究指導(憲法)	通年	演習	○	○	○	○
4	民法研究指導(民法Ⅰ)	通年	演習	○	○	○	○
5	民法研究指導(民法Ⅱ)	通年	演習	○	○	○	○
6	民法研究指導(民法Ⅲ)	通年	演習	○	○	○	○
7	民法研究指導(商法)	通年	演習	○	○	○	○
8	社会法研究指導(労働法)	通年	演習	○	○	○	○
9	社会法研究指導(経済法)	通年	演習	○	○	○	○
10	刑事法研究指導(刑法)	通年	演習	○	○	○	○
11	刑事法研究指導(刑事訴訟法)	通年	演習	○	○	○	○
12	国際法研究指導(国際法)	通年	演習	○	○	○	○
13	基礎法学研究指導 (法哲学)	通年	演習	○	○	○	○
14	公法特殊研究ABC(行政過程法)	通年	講義	○	○	○	○
15	公法特殊研究ABC(税法)	通年	講義	○	○	○	○
16	公法特殊研究ABC(憲法)	通年	講義	○	○	○	○
17	民法特殊研究ABC(財産関係法Ⅰ)	通年	講義	○	○	○	○
18	民法特殊研究ABC(財産関係法Ⅱ)	通年	講義	○	○	○	○
19	民法特殊研究ABC(財産関係法Ⅲ)	通年	講義	○	○	○	○
20	民法特殊研究ABC(企業取引法)	通年	講義	○	○	○	○
21	社会法特殊研究ABC(労働法)	通年	講義	○	○	○	○
22	社会法特殊研究ABC(経済法)	通年	講義	○	○	○	○
23	刑事法特殊研究ABC(刑事訴訟法)	通年	講義	○	○	○	○
24	刑事法特殊研究ABC(刑法)	通年	講義	○	○	○	○
25	国際法特殊研究ABC(国際法)	通年	講義	○	○	○	○
26	基礎法学生特殊研究ABC (法哲学)	通年	講義	○	○	○	○